

ELMO

エルモ CCD白黒カメラ SV2080 取扱説明書

仕様

項目	SV2080
電 源 仕 様	専用コントローラよりDC電源を供給
消 費 電 力	3.2W
撮 像 素 子	1/3インチ 白黒CCD
有 効 画 素 数	水平510 垂直492
撮 像 サ イ ズ	水平4.90mm 垂直3.69mm
走 査 方 式	2:1インターレース
走 査 周 波 数	水平15.734kHz 垂直59.94Hz
同 期 方 式	内部同期
解 像 度	水平380TV本 垂直350TV本
S / N	50dB
標 準 被 写 体 照 度	35lx (F1.4 白熱灯)
最 低 被 写 体 照 度	0.3lx (F1.4 白熱灯) 0.15lx (感度「入」時) (F1.4白熱灯)
A G C	内蔵
逆 光 補 正 (B L C)	あり 出荷時(切)
オ ー ト 電 子 シ ャ ッ タ	あり 出荷時(切)
感 度	あり 出荷時(切)
フ リ ッ カ レ ス	あり 出荷時(切) (1/100s電子シャッタによる)
マ イ ク	あり 出荷時(切)
カ メ ラ 出 力	BNC
カ メ ラ 出 力 (コ ン ト ロ ー ラ へ)	BNC VS 1V (p-p) 75Ω
ア イ リ ス	4P (角型) DC方式/ビデオ方式対応 (電流 max 50mA)
レ ン ズ マ ウ ン ト	CSマウント
外 觀 色	白
文 字 色	グレイ
外 形 尺 法	幅60mm 高さ60mm 奥行き90mm
質 量	約300g
動 作 周 围 温 度	-10°C~50°C
動 作 周 围 湿 度	30%~90%
付 属 品	取扱説明書

安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



名称：注意

意味：注意しなければならないことを示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な内容が書かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な内容が書かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な内容が書かれています。

! 警告

設置作業時以外は、この機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さない。



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

この機器を改造しない。

火災・感電の原因になります。



(ぐらついた台の上や傾いた所など) 不安定な場所に設置しない。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



この機器に水を入れない、またぬらさない。火災・感電の原因となります。

雨天、降雪中、海岸、水辺での使用、および天井の水漏れには、特にご注意ください。



風呂場・シャワー室では使用しない。

火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、本体、同軸ケーブル、専用コントローラの電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



⚠ 注意

湿気やほこりの多い場所に設置しない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるよう
な場所に設置しない。
火災・感電の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販
売店にご相談ください。



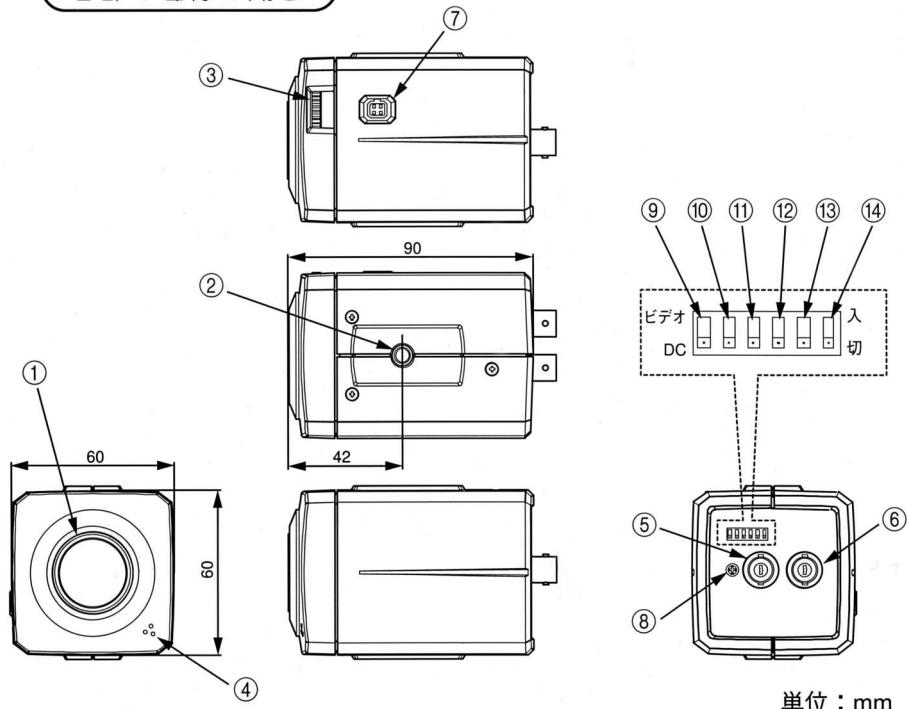
太陽光など強い光の当たる場所に設置しない。
光が焦点に集まって火災になる場合があります。



付属品を口に入れたり、飲み込まない。
けがや窒息の危険があります。



各部の名称と働き



① CSレンズマウント

CSマウントレンズを取り付けます。

② 三脚取付ネジ（1/4-20UNC）

カメラを三脚に固定するとき使用します。三脚ネジはカメラの上面および底面の二カ所あります。ネジの深さは6.5mmです。

③ フォーカス調節ツマミ

レンズのバックフォーカスを調整します。

④ マイク

音声入力用のマイクロホンです。

⑤ カメラ出力

映像出力端子です。モニターテレビなどに接続します。BNC接栓です。

・接続する場合は、必ずマイクスイッチを「切」側にしてください。

「入」側で接続すると映像に乱れが生じる場合があります。

⑥ カメラ出力（コントローラへ）

専用コントローラと接続します。BNC接栓です。

⑦ アイリス端子

オートアイリスレンズを使用するときに接続します。

⑧ ALCレベル調整ボリューム

オートアイリススイッチが「DC」側の場合、ビデオ出力を調整します。

⑨ オートアイリススイッチ

DC方式のオートアイリスレンズを使用する場合は、スイッチを「DC」側にします。ビデオフィードバック方式のオートアイリスレンズを使用する場合は、スイッチを「ビデオ」側にします。

- ・オートアイリスが「ビデオ」側の場合は、逆光補正（BLC）が十分に機能しないことがあります。

⑩ 感度スイッチ

感度を上げる場合に、「入」側にします。

⑪ フリッカレススイッチ

電源周波数50Hz地域の照明下において、フリッカが目立つ場合、スイッチを「入」側に切換えます。
(スイッチが「入」側の場合、感度が低下します。)

⑫ 逆光補正スイッチ

逆光のため、被写体が明確に撮影できない場合は、「入」側にします。

- ・オート電子シャッタスイッチ「入」側の時、あるいはオートアイリスレンズ使用時ののみ、この機能は働きます。
- ・周辺部とのコントラスト差が大きいときには、十分な効果が得られない場合があります。

⑬ オート電子シャッタスイッチ

本カメラの電子シャッタは、出荷時に「切」側（1/60s）に設定されています。このスイッチを「入」側に切り換えることにより、固定絞りレンズを使用した時に被写体の光量に合わせ自動的に電子シャッタが働き、露出を適度に合わせることができます。

- ・高速シャッタ時は、十分な光量が必要です。
- ・高速シャッタ時は、蛍光灯照明下で撮影すると、フリッカが出ることがあります。
- ・自動絞りレンズを使用する時は、オート電子シャッタスイッチを「切」側にしてください。「入」側で使用する場合、蛍光灯照明下ではフリッカが大きくなる場合があります。

⑭ マイク入力スイッチ

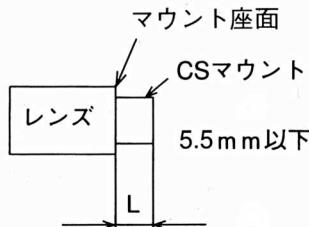
音声入力する場合に「入」側にします。

レンズについて

最適な映像が得られるように、レンズのアイリスとフォーカスを調整します。

1. 使用可能なレンズ

CSマウントのレンズで、マウント座面からの長さ「L」（イラスト参照）が 5.5 mm 以下のものを使用してください。



2. ズームレンズを使用する場合

（バックフォーカスの調整）

出荷時のカメラは、標準的なバックフォーカス位置にセットされています。

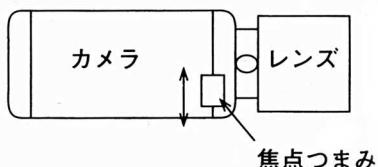
ただし、ズームレンズの種類によっては再調整が必要です。

再調整するときは、焦点つまみでレンズのバックフォーカスを調整します。イラストのように焦点つまみをどちらかの方向に回します。次の指示に従ってください。

1. 被写体を特定の距離に固定し、使用するズームレンズをセットします。
2. ズームレンズを完全なTELE位置にセットし、ズームレンズのフォーカス・リングを回して最高の焦点位置を得ます。
3. 次に、ズームレンズを完全なWIDE位置にセットし、焦点つまみを回して最高の焦点位置を得ます。
4. ズーム範囲で焦点が合うまで、2. と3. を繰り返します。

注意：・レンズの重量が1kg (2.2ポンド) を超える場合、カメラはレンズで支えてください。カメラ取付ネジで支えないでください。

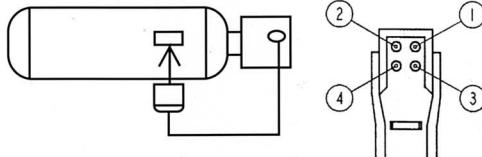
・バックフォーカスの調整は、必要な場合以外行わないでください。



3. オートアイリスレンズを使用する場合

- ・DC方式のオートアイリスレンズを使用する場合は、カメラ背面のオートアイリス切換スイッチを「DC」側にして、レンズのプラグをカメラの右側にあるアイリス端子に接続します。
- ・ビデオ方式のオートアイリスレンズを使用する場合は、カメラ背面のオートアイリス切換スイッチを「ビデオ」側にして、レンズのプラグをカメラの右側にあるアイリス端子に接続します。

(レベル調整については、レンズの取扱説明書を参照してください。)



カメラ オートアイリスレンズ
アイリス端子用プラグ
(CHUOMUSEN E4-191J-100)

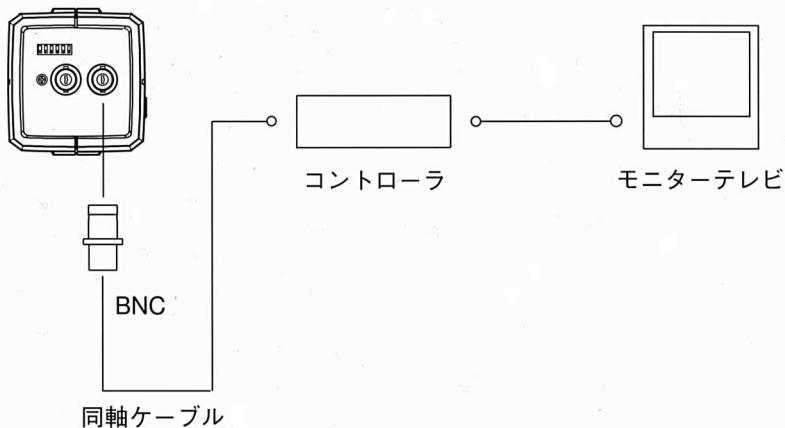
アイリス端子

	DC位置	ビデオ位置
1	Control-	+9V IRIS電源 (電流最大50mA)
2	Control+	GND
3	Drive+	0.8V (p-p) IRIS映像信号
4	Drive- (GND)	GND

- ・自動絞りレンズを使用する時は、オート電子シャッタースイッチを「切」側にしてください。「入」側で使用する場合、蛍光灯照明下ではフリッカが大きくなる場合があります。

接続方法

1. 接続前にすべての機器の電源を切ります。
2. カメラにレンズを取り付けます。(8ページの「レンズについて」を参照してください。)
3. カメラのカメラ出力(コントローラへ)端子と、専用コントローラのカメラ端子を接続します。BNC接栓を使用してください。



- 注意：
- ・本機とコントローラの接続ケーブルには、電源、映像信号、音声信号が多重されています。ケーブル補償器、映像分配器等をケーブルの途中に接続して使用することはできません。
 - ・本機とコントローラ間の最大ケーブル長は、使用する同軸ケーブルの種類によって異なります。コントローラの取扱説明書にしたがってください。
 - ・音声対応機能付コントローラ以外に接続した場合は、必ずマイクスイッチを「切」側にしてください。「入」側で使用すると、映像に乱れが生じる場合がありますのでご注意ください。
 - ・本機は、被写体によっては電源入力直後から正常な映像になるまでに若干時間がかかることがあります。

×モ

(11)

保証と修理サービスについて

● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの
記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大
切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から1年

● 保証期間中に修理を依頼されると ときは、お買上げの販売店にご連絡 ください。

保証書の記載内容により、販売店
が修理いたします。

● 補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能
部品(製品の機能を維持するため
に必要な部品)を、製造打ち切り後
8年間保有しています。この部品保
有期間を修理可能の期間とさせて
いただきます。

● <ご連絡していただきたい内容>

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・製品名・型名
- ・ご購入日(保証書をご覧ください)
- ・故障内容
- ・異常の状況(できるだけ詳しく)

● 保証期間経過後、修理を依頼され るときは、お買上げの販売店にご 相談ください。

修理により製品の機能が維持でき
る場合には、ご要望により、有料
で修理いたします。

● 保証期間中の修理などアフターサー ビスについてご不明な点は、お買上 げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検

●長年ご使用の機器の点検をぜひ！



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- コードを動かすと通電しないことがある。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出てたりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。



ご使用を
中止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセントから
電源プラグをはずして
必ず販売店にご相談下さい。



株式会社 エルモ社

本 社 名 古 屋 市 瑞 穂 区 明 前 町 6 番 1 4 号 ☎(052) 811-5131 ₪467-8567

東京支店 東京都港区三田3丁目7番16号 ☎(03) 3453-6471 ₪108-0073

名古屋支店 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 ☎(052) 824-1571 ₪467-8567

大阪支店 大阪市中央区東高麗橋2番4号 ☎(06) 6942-3221 ₪540-0039

九州支店 福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階 ☎(092) 281-4131 ₪812-0039

北海道営業所 札幌市中央区北4条西15丁目1番40号 ☎(011) 631-8636 ₪060-0004

仙台営業所 仙台市青葉区中央4丁目10番14号 エノトセーフビル ☎(022) 266-3255 ₪980-0021

広島営業所 広島市中区小町5番8号 ドルチエ2階 ☎(082) 248-4800 ₪730-0041

6X1NSLE01